稲作だより

第9号

令和3年7月21日発行 山形おいしさ極める! 米づくり日本一プロジェクト 西村山農業技術普及課

TEL: 0237-86-8215

生育は旺盛で、高温により出穂は早まる見込みです。 気温の変動に気を付けて適切な水管理を行いましょう!!

【管内の生育状況(7/20 普及課調べ)】

年 次	草丈	茎数	葉数	葉色	出穂日
+ 人	(cm)	(本/㎡)	(枚)	(SPAD値)	(月/日)
本 年	73.5	670	11.7	38	8/2
平 年	68.0	615	11.5	37	8/2
平年比	長い	多い	並み	並み	並み
本 年	74.2	541	11.4	35	8/7
平 年	68.6	533	11.4	37	8/8
平年比	長い	多い	並み	淡い	早い
本 年	61.4	631	11.7	37	8/5
指 標	60.8	616	11.8	38	8/5
指標比	並み	多い	並み	並み	並み
	平 年 平年比 本 年 平年比 本 年 指 標	年 次 (cm) 本 年 73.5 平 年 68.0 平年比 長い 本 年 74.2 平 年 68.6 平年比 長い 本 年 61.4 指 標 60.8	年 次 (cm) (本/㎡) 本 年 73.5 670 平 年 68.0 615 平年比 長い 多い 本 年 74.2 541 平 年 68.6 533 平年比 長い 多い 本 年 61.4 631 指 標 60.8 616	年 次 (cm) (本/㎡) (枚) 本 年 73.5 670 11.7 平 年 68.0 615 11.5 平年比 長い 多い 並み 本 年 74.2 541 11.4 平 年 68.6 533 11.4 平年比 長い 多い 並み 本 年 61.4 631 11.7 指 標 60.8 616 11.8	年 次 (cm) (本/㎡) (枚) (SPAD値) 本 年 73.5 670 11.7 38 平 年 68.0 615 11.5 37 平年比 長い 多い 並み 並み 本 年 74.2 541 11.4 35 平 年 68.6 533 11.4 37 平年比 長い 多い 並み 淡い 本 年 61.4 631 11.7 37 指 標 60.8 616 11.8 38

[・]高温の影響により出穂は早まる見込みです。水管理や防除等遅れずに対応しましょう!!

【中干し後の水管理】

- ・中干し終了後は、走り水行い、<mark>飽水管理</mark>(足跡に水がにじみ出る程度)した後、徐々に**間断かん水** (2日湛水、2日落水)に切り替え、根の活力維持に努めましょう。
- ・幼穂形成期(出穂 25 日前頃)~穂揃期の期間は、イネが水分や酸素を多く必要とします。
 - → 出穂期まで間断かん水 (2日湛水、2日落水)を継続しましょう!!

【出穂期前後の水管理】

- ・穂孕期(出穂 14~7 日前)の低温は不稔の原因になります。低温(<u>最低気温 17℃以下</u>)の場合は、できるだけ深水にして、幼穂を保護しましょう。
- ・出穂期前後は、イネが最も水分を必要とする時期です。水尻や畦畔を再度確認し、 しっかりと湛水状態を保ちましょう。
- ・出穂後の登熟期は、間断かん水をして、根の活力を維持しましょう。極端な低温時や、フェーン現象等により高温が続く場合は、湛水してイネを保護しましょう。
- ・しっかりと最後まで登熟させるため、早期落水はせず、**出穂から30日間**は水を切らさないようにしましょう。

【斑点米カメムシ類対策】

- ・斑点米カメムシ注意報第2号が7月21日に県病害虫防除所から発表されました。
- ・カメムシが広範囲で確認され、発生量も多くなっています。
 - → 気温に注意しながら草刈りを行ってない方は急ぎ行いましょう!!
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底し、カメムシの被害を抑えましょう。

6月			7 月			8 月			9月		
	上	中	下	Ŧ	中	下	上	中	下	上	中

この時期の除草は薬剤防除の直前に実施 継続的な除草 7~10 日 7~10日 水田内する 防除 畦畔・農道等の ·吝 基本防除 基本防除 補完 すくい取り調査 作 草刈り ※上図「カメムシの動き」 に留意して実施する。 穂揃期の 基本防除2の 出穂 穂揃期 7~10 日後 7~10 日後 2週間前

※カメムシ防除は地域一体となって、一斉に防除を行うことが重要です。

地域ぐるみでカメムシの被害防止を図りましょう!!

【いもち病対策】

- ・育苗箱施用薬剤の持続効果は7月上旬から中旬ごろ。 7月中旬以降はいもち病の発生リスクが高まります。
 - → 散布予定の方は急ぎ予防剤を散布しましょう!!
- ・圃場の見回りを行い、いもち病の発生が確認されたら、拡大を 防ぐため、治療効果のある薬剤で適正な時期に防除を行いま しょう!!
- ※**上位葉**(止葉を含め上から3葉)の病斑は<u>穂いもちの発生に</u> 直結し、品質・収量の低下につながります。
 - → 早期発見と適切な防除を徹底しましょう!!

止葉に発生した葉いもち病斑



穂いもち(枝梗いもち)

農作業事故、熱中症に要注意!! 農薬適正使用の徹底!!